健全な内水面生態系復元等推進事業（継続）

１　趣　旨

内水面漁業は、河川や湖沼で漁獲されるアユやワカサギ、湖沼や養殖池で養殖されるウナギやコイなど、和食文化と密接に関わる様々な水産物の供給に加え、内水面漁業者による水産動植物の増殖や漁場環境の保全・管理を通じて、釣り場や自然体験活動の学習の場といった自然と親しむ機会を国民に提供するなどの多面的機能を発揮し、豊かな国民生活の形成に大きく寄与している。

しかしながら、河川・湖沼においては、生息環境の悪化やカワウ・外来魚による被害の拡大により、漁獲量が減少している。このため、外来魚の駆除技術開発等やカワウ被害の防止等に係る漁業関係者の取組を促進することにより、内水面における水産資源の回復と水産物の安定供給を図る必要がある。

２　事業内容

（１）委託事業

河川流域等外来魚抑制管理技術開発事業

近年、河川において分布域が拡大しているコクチバスやチャネルキャットフィッシュの駆除技術の開発や、湖沼において一旦減少した外来魚が急激に増加する現象の要因調査を行う。

（２）補助事業

健全な内水面生態系復元等推進事業

地域間の広域的な連携による健全な内水面生態系の復元を推進する体制整備やその下での広域的なカワウ・外来魚の生息状況調査や被害防止対策等の取組等を支援する。

３　委託先及び事業実施主体

民間団体等

４　事業実施期間

委託事業　　平成27年度～平成29年度
補助事業　　平成26年度～平成30年度

５　平成28年度概算決定額（前年度予算額）

２４６，４００千円（２７３，１４１千円）

６　補助率等

２の（１）委託費
２の（２）定額、１／２

７　担当課

水産庁栽培養殖課　０３－３５０２－８４８９（直）

健全な内水面生態系復元等推進事業

【平成28年度予算概算決定額：246（273）百万円】

内水面漁業の振興に関する基本方針に基づき、内水面の水産資源の回復等を図るため、外来魚の効果的な駆除技術の開発や一旦減少した外来魚の再増加要因調査、それら成果を普及するとともに、広域的なカワウの生息状況調査、駆除及び繁殖抑制活動等の取組を支援。

補助対象：
① 河川流域等における外来魚の効果的な駆除技術等の開発及び一旦減少した外来魚の再増加要因調査
② 広域的な連携の下でのカワウの個体数削減に向けた駆除の取組等

補助率：
① 委託費
② 定額、1/2以内

事業実施主体：民間団体等

交付先（委託先）：国 ⇒ 民間団体等

その他：公募により実施主体を選定

河川・湖沼においては、内水面水産資源の生息環境の悪化やカワウ・外来魚による被害の拡大により、漁獲量が減少。

委託事業

○コクチバス等の効果的な駆除技術の開発

○一旦減少した外来魚の再増加要因調査

補助事業

○カワウの個体数削減のための駆除活動等

○オオクチバス等の駆除活動

これらの取組によって、内水面資源の回復と内水面の水産物の安定供給が図られる。